

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 継続した戦略的まちづくりを	復興期も残り2年と4カ月となり、復興後のことも視野に入れたまちづくりをしていると思います。
	2020年には東京オリンピックもあり、年々海外からの訪日者数も増え続けており、2016年では既に2千万人を越えると聞いています。
	本町においても、町をアピールし、交流人口を増やすまたとないチャンスだと思いますが、今後の町の活性化について町の計画や町長の考え方を伺います。
	(1) 駅前プロムナード、まちなか交流館は町にとっての中心になる場所であり、今後も新しい庁舎や学校なども出来る予定エリアに無料のWi-Fiを設置する予定はありますか。
	(2) 三陸道の拡張工事が進んでいます。二車線区間の増設工事に加え、先月より志津川インターが開設し、三陸道を降りてから3分で南三陸さんさん商店街に行く事ができるようになりました。復興のトップランナーはいつしか取り残される、という事のないように常に時代に合った新しい事に挑戦するべきでは。
	(質問の相手：町長・担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 住む人の視点でのまちづくりを	2014年にはじめての災害公営住宅が運動公園住宅
	として完成しました。入居者に生活の実態や、不具
	合をヒアリングされていましたが、今現在、次々と
	出来上がる災害公営住宅建設に、その教訓はどのよ
	うに生かされていますか。
	(質問の相手：町長・担当課長)